

アート編

取手市内には魅力ある
スポットがたくさん！

取手市の魅力あるスポットを皆さんに発信するため、
こども特派員が現場体験取材を行いました。
中学生こども特派員は、アートイベントを取材します。

撮影協力者：

東京藝術大学取手校地・大学美術館取手館の皆さん
同校在学の現役アーティストの皆さん
取手アートプロジェクト(TAP)の皆さん

わたしたちは
「藝大取手コレクション展2025」
と「取手藝祭2025」を
取材します！



中学生こども特派員(左から)
豊島ゆずさん、鎌田心春さん

取材場所



取手収蔵棟(東京藝術大学取手校地内)



たいけん美じゅつ場VIVA

・東京藝術大学取手校地
(住所：小文間5000番地)

・たいけん美じゅつ場VIVA
(住所：中央町2-5 アトレ取手4階)

取手市の
ここ！



東京藝術大学(以下、「藝大」という)取手校地は、主に美術学部の教育・研究活動が行われ、創造的な学びの場としてアート制作や展示が活発に行われています。たいけん美じゅつ場VIVA(以下、「VIVA」という)は取手市、藝大、JR東日本、株式会社アトレが設立したアートによる交流の場です。

中学生こども特派員がアートを身近に感じられるように、藝大取手校地の現役アーティストと一緒に取材してくれました。

まずは、大学美術館取手館内の藝大取手コレクション展2025の取材です。この企画は、大学美術館取手館が開館してから30周年になることや、新しい建物「取手収蔵棟」が完成したことを記念した特別な展覧会です。

取手収蔵棟

数多くの芸術作品を、きれいに保管し、作品を守りながら公開するための建物です。温度や湿度を維持するため、出入り口や窓などを限りなく減らしています。

